

早大野球部OB会長に猪瀬成男様(昭和 35 年 3 月土木科卒)が  
就任されました。



平成25年度栃木県立宇都宮工業高校同窓会・総会にて顧問挨拶

以下、下野新聞(3月28日 朝刊)より

早大野球部OB会「稲門倶楽部」の新会長に、前上三川町長の猪瀬成男 氏(71)が就任したことが27日、分かった。

猪瀬氏は宇工高時代に野球部で捕手として活躍し、1959年夏の甲子園大会で準優勝。監督としても母校を2度の甲子園出場に導いている。2011年、4期務めた上三川町長を退任した後に同倶楽部の副会長となり、23日に都内で開かれた定例総会で、2期4年務めた鈴木勝夫会長に代わって新会長に選出された。

早大野球部は1901年に創部。東京六大学リーグで43回の優勝を誇る名門で、数多くのプロ野球選手を輩出している。猪瀬氏は「強いチームをつくり、リーグを活性化させる手助けをするのがOB会の役割。組織の風通しを良くし、現役選手たちを物心両面で支えたい」と抱負を語った。